

Junior High School Attached to

MIYAZAKI NISHI S.H.S.

2025年度 学校案内

／ 未知の我を求めて ／



祝詞堂 頼閃・松原 敬・一丸 和花・野上 沙椰・江藤 誓志・山田 湊



宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校



西附で「未知の我を求めて」夢の実現を

宮崎西高等学校附属中学校 校長 谷口 彰規

サウジアラビアでの「U18 アジア選手権男子 110 ハードル優勝」

「第 68 回日本学生科学賞文部科学大臣賞」でアメリカへ

「第 21 回国際地理オリンピック選抜大会日本代表」でタイへ

いずれも、西附から西高理数科に進んだ生徒の快挙です。本校では、「未知の我を求めて」勉強はもちろんですが、自分の得意分野をとことんやって楽しむことも大切にします。突き抜けた友達がまわりにいるということ、そんな環境に自分を置くということで、知らず知らずのうちに自分自身も高みを目指して頑張る意欲がわくのではないのでしょうか。環境が人を創ると言います。それが学校全体としての大学合格の実績や、部活動の好成績につながっていきます。

皆さんには、西附から宮崎西高校理数科に直結する 6 年間の中高一貫教育を通して、理性と感性を磨き、自分の能力を存分に活かすことが出来る大学や将来の職業につなげ、社会をリードする「しん」のエリートをめざしてほしいと思います。「しん」という言葉には 3 つの思いを込めています。

「真」のエリート…社会に必要とされる真の資質や能力を身に付ける

「新」のエリート…新しい知恵やアイデアを生み出す創意工夫に挑む

「心」のエリート…常に前向きな心と、他への思いやりの心を忘れない

宮崎西高校附属中学校は、皆さんが夢を見出し、夢を実現する学校です。素晴らしい環境の中で、皆さんの夢を徹底的に後押しする学校です。皆さんならではの夢を見つけましょう。皆さんならではの夢を実現しましょう。そのために、西附で学び合い、競い合い、友情を育みましょう。皆さんを心からお待ちしています。

6年間の教育課程を活かした特色ある教育活動

附属中学校			高等学校		
1 学年	2 学年	3 学年	1 学年	2 学年	3 学年

基礎期 立て

基礎的・基本的な
知識等の確実な習得

充実期 飛べ

科学的・論理的な
思考力の育成

発展期 行け

科学的・論理的な思考力に
基づく創造性の獲得



西附ならではの教育

1. 理数科への進学をふまえた学習

高校の授業内容の一部を授業に取り入れ、発展的な学習として指導を行っています。

2. 中高一貫校のよさを生かした教育課程

教科または学年など、内容や適性に応じ、高校の教員と中学の教員が連携して授業を行います。

3. きめ細やかな学習指導

数学・英語は少人数指導を行い、生徒一人一人の能力を伸ばします。
英語では本校専属の ALT による授業も取り入れています。

4. 一流の「人」や「もの」にふれる場

大学の最先端の研究者や研究機関・各地域・各分野の専門家を講師に招き、
より専門的な学習を行います。

5. ジュニアオリンピックや各種コンテスト・コンクールへの挑戦

数学・理科のジュニアオリンピック、弁論、ディベート、実用英語技能検定など、
様々な分野に挑戦できる環境が整っています。

令和7年度大学入試 西附生の主な実績（過年度含）

国公立大学

東京大学	3名	京都大学	5名
大阪大学	2名	九州大学	8名
北海道大学	2名	名古屋大学	1名
神戸大学	1名	東北大学	1名
東京科学大学	1名	筑波大学	1名

国公立大学医学部医学科

京都大学	1名	北海道大学	1名
熊本大学	3名	佐賀大学	1名
長崎大学	1名	大分大学	1名
鹿児島大学	2名	宮崎大学	7名

私立大学

早稲田大学	6名	慶応義塾大学	1名	自治医科大学	1名	東京理科大学	5名
明治大学	3名	中央大学	4名				

卒業生からのメッセージ



京都大学文学部人文学科

西附13期生
宮脇 寧々
宮崎市立広瀬北小学校出身

西附生は、各々の「好き」に向かって探究し続け常に助け合い、刺激を与え合いながら切磋琢磨していきます。西附・西高での6年間を通して彼らは私にとって大切な仲間となりました。共に経験した学校行事や西附ならではの授業を通して、私は内面的に大きく成長することができました。特色ある授業の一つ、感性で学んだディベートにより、様々な視点で物事を考える能力が身に付きしました。高校ではディベート部に入りディベートに対する自身の理解を更に深めることができました。中学での学びを高校で活かせることも西附の大きな魅力です。ぜひ西附で「好き」を極め続け自らの成長に繋がる3年間を過ごしてください。



熊本大学医学部医学科

西附13期生
浜田 昊輝
宮崎市立生目台東小学校出身

「それぞれの強みを活かして」

西附では色々な強みを持った仲間と出会えます。勉強だけに限らず、レベルの高いライバルたちとお互いに切磋琢磨しながら強みをさらに磨き上げ、成長し続けることができる最高の環境です。また、高校生と同じ空間で過ごすので、早いうちから大学入試を意識した勉強のリズムや進路選択を考えることができます。僕自身も同じ医学科を目指す仲間たちと中学生のころから高め合えたからこそ、今の自分があると強く思っています。西附、西高での6年間は辛いこともありますが、それをすべて掻き消すくらい楽しいことや心惹かれる体験に溢れています。皆さんも是非、西附に入学して自分の強みを伸ばし、世界に羽ばたいていってください！

自転車

- 生目台中付近より 約5分
- 大塚中付近より 約10分
- 生目南中・大塚中付近より 約20分
- 生目中・宮崎西中・宮大附属中・加納中付近より 約30分
- 宮崎中・赤江中付近より 約40分

バス

- JR宮崎駅より
宮崎交通バス「生目台東5丁目行き」
(橋通、高松橋経由)
「西高前」下車.....所要時間30分
- JR南宮崎駅より
宮交シティへ移動
宮崎交通バス「生目台西3丁目行き」
(橋通、県病院、宮崎大橋経由)
「西高前」下車.....所要時間30分

Access map



宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校

〒880-0951 宮崎県宮崎市大塚町柳ヶ迫3975番地2 TEL.0985-48-1021 FAX.0985-48-0783
URL <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/6037/htdocs/>

西高附属中

検索



ホームページ

特色ある授業

西附の特色ある授業は STEAM ジュニアとしてさらにパワーアップ！

探究

様々な実験や実習、野外での体験学習を通して実際の自然や最先端の技術や研究にふれることにより、自ら探究する力を育みます。

探究では、通常の理科の授業では体験できないような青島、綾、種子島・屋久島の植生調査や高校の先生による物理の授業があります。植生調査では、



専門家の話を直接聞いたり、自然に触れたり、仲間と協力して探検、調査したりと普段味わえない経験ができます。物理の授業では、バルサ材というとても軽い木材を使ってより強度のある橋を作り競う「バルサブリッジコンテスト」があり、身近なトラス構造などを用いて挑みます。これらの体験は理科の知識を実際に使うことができる良い機会になります。



日高 維吹
(宮崎市立加納小学校出身)



小辨野 龍二
(日向市立大王谷学園初等部出身)

サイエンスと書きますが、実は数学！たまに中学数学から一歩踏み出した高校入試問題や数学 A (高校) もやります。大学入試を見据えた西附ならではの特色ある授業の一つです。サイエンスでは、日々の復習をはじめ最難関中学校の問題まで広く深く数学と向き合えるようになってます。また、西附生はそのまま西高理数科に進学するので、理数科に向けて力をつけられる絶好の時間とも言えます。数学が好きな人も苦手な人も、サイエンスで数学と友達になりましょう！

サイエンス

与えられたテーマでの演習を経て、日常の中からテーマを自分で決めて研究することで、数学的な思考力を段階的に高めていきます。

感性

古典や詩歌の世界、地域・郷土・社会について学び、豊かな人間性、社会に貢献しようとする態度を育む時間です。

感性の授業では、百人一首の練習やディベートなどを学びます。百人一首は聞きなれない昔の言葉ですが、とても奥深いものです。本校には百人一首大会があり、全校生徒が、クラスの優勝を目指して練習に励みます。静けさの中、真剣に机に向き合う姿が見られる素晴らしい時間となります。また、ディベートでは、県内にある中小企業の新商品を開発することに携わる授業もあります。各班が知恵を絞り合い、考案し発表しました。



櫻木 力斗
(串間市立福島小学校出身)



押川 未来
(宮崎市立大宮小学校出身)

プレゼンテーションでは、4人1組の班で詩を作って発表したり、英語で書かれた記事に合う題名を考えたりするなど様々な活動をしています。また、中学2年次の修学旅行では、宮崎の魅力英語で紹介するパンフレットを班で作成し、観光で来日している外国の方に渡す活動もしました。プレゼンテーションの時間を通して、大勢の人の前で発表する力や、コミュニケーション能力を身に付けることができ、より英語を身近に感じることができるはずです！



プレゼンテーション

自分のことや身のまわりのことについて、ALT の先生と一緒に英語で表現するための力をつけていきます。

未来イノベーションを牽引する人材を育成する中高一貫した

宮西型「STEAMプログラム」

宮崎西高校は、令和2年度、文部科学省よりSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受けました。今後はSSHの研究テーマである「STEAMプログラム」を学校経営の中心に据え、感性(Art)と理性(STEM)が融合した教育を推進していきます。この高校のプログラムにつながる中学での取組が、「探究」「サイエンス」「プレゼンテーション」「感性」という本校の特色ある4つの授業になります。これらを有機的に結び付け、中学でのまとめとしてSTEAMジュニア論文発表会を行うことで、高校での活動のリーダーとなる人材育成を図っていきます。



外園 洸士郎
(宮崎市立小松台小学校出身)

僕は、「音楽が人間の計算能力に与える効果」をテーマにSTEAMジュニアの研究を行いました。研究は1年かけて行い、研究の柱となるリサーチクエストに対する仮説を立て、設定した様々なパターンで実験をし、得られたデータの数学的分析を行いました。論文の作成や研究発表では、データを視覚的にわかりやすくする資料作りや、相手に伝わる説明の仕方などを意識し、工夫をしました。STEAMジュニアの研究を通し、疑問を解決する喜びや研究結果を多様な視点で分析するおもしろさを感じることができ、発表スキルの向上など、自分自身の様々な力を大きく高めることができました！



10月

- 中間テスト
- 種子島・屋久島
研修(3年)

11月

- イングリッシュ・
デイ(3年)
- 農家民泊(1年)
- 修学旅行(2年)
- 県秋季体育大会
- 期末テスト

12月

- 参観日
- 長距離走・駅伝大会
- 終業式
- 冬休み
- 三者面談

1月

- 冬休み
- 始業式
- 西附チャレンジ
テスト(3年)
- 高3大学入試
共通テスト見送り

2月

- 学年末テスト
- クラスマッチ
- 参観日
- 全校百人一首大会
- 綾照葉樹林植生
調査(2年)

3月

- STEAMジュニア
発表会
- 卒業式
- 修了式
- 春休み

青島亜熱帯植物等観察会



近間 大稀

(宮崎大学附属小学校出身)

青島亜熱帯植物等観察会は、1年生で初めての校外学習であり、青島の植生と地質を学びます。「青島のことは大体知ってるよ」と思うかもしれませんが、講師の先生から分かりやすく教えていただきました。僕は自身の疑問が解決し、青島の地層にさらに興味をもちました。幼い頃から何度も遊びに来ている親しみのある場所ですが、この観察会を通して新たな発見や驚きがありました。しかし、まだまだ未知な部分が多く、とても魅力的な場所であると再認識しました。



朝陽祭 中学劇



岡山 莉々

(宮崎市立宮崎南小学校出身)

毎年、朝陽祭で行われる「中学劇」昨年度は台本から照明・音響まですべてを3年生全員で作るという初の試みに、準備を始めた5月頃は不安や動揺もありました。しかし、放課後納得するまで練習をしたり、演出について意見を出し合ったりする中で16期生の良さを再確認すると共に「絶対に成功させる」という意識が学年全体に広がっていきました。本番当日、予期せぬハプニングに驚きながらも最後は盛大な拍手で締めくくられた中学劇は忘れられない思い出です。



農家民泊



江藤 誓志

(宮崎市立生目小学校出身)

農家民泊では、北きりしまという地域へ行き、農家さんと野菜の収穫や調理など魅力的な活動を行います。本格的な釜で焼くビザや、えびの産のお米を使ったおにぎりなど全て美味しい料理ばかりでした。体験出来る内容は農家さんごとに異なっており、自分のやりたい体験ができる農家さんを選ぶのもワクワクします。農家さんは、家族のように温かく受け入れてくださり、体験を通して、農家さんへの感謝の気持ちがより一層深まりました。



綾照葉樹林植生調査



坂元 美月

(宮崎市立西池小学校出身)

綾の植生調査は、二つの活動から成ります。一つ目は探索です。綾の森の中を植物に注目しながら探索しました。ガイドの方が普段は案内されないような険しい道もありましたが、その先にある木は一見の価値ありでした。二つ目は植生調査です。研究者が実際に行うような、本格的な植生調査の体験をしました。植物の判別が難しかったですが、付き添いの植物学者の方が見分け方を教えてくださりとても勉強になりました。綾での活動は私にとってとても貴重な経験になったと思います。



登校

8:20着席

1~4校時

8:45

昼食・休憩

12:35

耕心

13:22

5~6校時

13:40

SS

(スタディサポート)

15:40~16:05

放課後

16:25

西 附 の 1 年

宮崎西高附属中学校の1年間は、さまざまな行事に彩られています。青島・綾・種子島・屋久島の体験学習や、中高ともに取り組む「朝陽祭」など、中高一貫だからこそ経験できる行事がたくさんあります。

4月

- 始業式・入学式
- 部活動紹介
- 二者面談
- 参観日
- 四校定期戦応援(野球)

5月

- 歓迎遠足
- 先輩の声を聴く会
- 校外研修(1年)
- 中間テスト(2・3年)
- 生徒総会

6月

- 地区総合体育大会
- 期末テスト

7月

- 県総合体育大会
- 終業式
- 夏休み
- サマースタディサポート(SSS)
- 三者面談
- 理数科オリエンテーション(3年)

8月

- 夏休み
- サマースタディサポート(SSS)
- 始業式

9月

- 朝陽祭
- 西附チャレンジテスト(3年)
- 生徒会役員選挙
- 地区秋季体育大会
- 青島亜熱帯植物等観覧会(1年)

種子島・屋久島研修



黒木 煌志

(宮崎市立宮崎小学校出身)

西附では3年生の時に種子島・屋久島研修があります。2泊3日の研修で、種子島のロケット発射センターや屋久島の縄文杉などに行きます。一番の醍醐味は屋久島トレッキングで、約半日かけて麓から屋久杉まで登ります。道が険しく一筋縄にはいきませんが、ゴールにたどり着いた時には達成感に満ち溢れます。中学生活で数少ない宿泊研修ですが、修学旅行にも引けを取らないほど楽しい思い出になります。



修学旅行



松本 宗洋

(宮崎市立田野小学校出身)

修学旅行で広島、京都、大阪に行きました。班別自主研修では京都を自由に回り、歴史的建造物を見て本物を感じました。計画通りに進まないこともありましたが、友達と話し合いながら乗り越え、自立心と友情が深まりました。3日目はUSJを楽しみ、最終日には京都大学を訪れました。充実した4日間を過ごし、「心」のエリートとして、成長できたと感じています。修学旅行で得た経験は今後の力になると思います。修学旅行もう1回行きたいです！



朝陽祭 合唱の部



小田 純平

(宮崎市立大塚小学校出身)

朝陽祭1日目に行われる合唱コンクールは、各クラスで3~4ヶ月練習した成果を発表し、それを学校全体で共有しあえる唯一無二のイベントです。僕は、去年の合唱コンクールで指揮者を務めさせていただいたのですが、練習を重ねていくうちに、僕や伴奏者含めクラス全体で協力し合いながら積極的に練習に励むようになり、コンクールでは金賞をとることができました。合唱は、クラス全員で一つのことに団結して取り組める、最高のイベントであると考えています。



朝陽祭 体育の部



崎田 莉央

(新宿区立花園小学校出身)

体育祭は朝陽祭3日にある、大トリのイベントです。一番の目玉は、中学生全員で作り上げるソーラン節。本番では、高校生も一緒に踊ってくれるので、より一層盛り上がります。そして、踊り切ったときの達成感は西附でしか味わえません。また、中学3年生が一丸となって取り組む集団行動は、みんなで心と動きを合わせないといけないので苦労しました。本番では、完璧に演技することができて、最高の思い出になりました！



西 附 の 1 日

宮崎西高附属中学校は毎日、高校生とともに充実した学校生活を送っています。「黙想」「朝の会・帰りの会」「授業」「耕心(清掃)」。あたりまえの日々の取組を何より大切にしています。

部活動およびチャレンジ活動

パブリック・ディベート

中川 璃衣子

(宮崎大学附属小学校出身)

福留 夢花

(宮崎市立学園木花台小学校出身)



私たちは政策提案型パブリック・ディベート全国大会に3年生4人、2年生4人で出場しました。

自分たちの提案や作戦を考える中で意見が上手く一致しないという難しさがありました。しかし、中高一貫校という強みを生かし、高校の先輩方にアドバイスをいただいたおかげもあって、大会本番ではそれぞれが最大限の力を出し切ることが出来ました。結果は敢闘賞で、目指していた優勝には届かなくて悔しい思いもありますが、全国大会の舞台での緊張感や高揚感は忘れることない大切な経験になりました。

女子硬式テニス部

外山 杏実

(宮崎市立住吉南小学校出身)



女子硬式テニス部は、熊本で行われた九州大会で準優勝し、香川県で開催される全国大会に出場します。全国大会を目標に日々の練習を頑張ってきたので、出場が決まった時はとても嬉しかったです。試合に出た選手だけでなく、応援してくれた方々の力があってこそその結果だと思っています。感謝の気持ちをもって、全国大会にふさわしいプレーができるように、「応援される人」を目指した生活を送り、頑張ります！

令和6年度の英検取得状況

準1級：3名

2級：25名

準2級：56名

3級：45名

様々なチャレンジ活動

- ◆ 科学の甲子園ジュニア
- ◆ 中学生キャリアフォーラム&NIE
- ◆ 宮崎市英語暗唱弁論大会
- ◆ 宮日英語暗唱コンクール
- ◆ 英語検定試験
- ◆ 日本ジュニア数学オリンピック
- ◆ 日本地学オリンピック
- ◆ 化学グランプリ
- ◆ 日本生物学オリンピック
- ◆ 全国物理コンテスト「物理チャレンジ」
- ◆ 科学地理オリンピック日本選手権大会
- ◆ 日本情報オリンピック
- ◆ 政策提案型パブリック・ディベート全国大会

昨年度のその他の実績(一部)

- ◆ 第21回宮崎県中学生新人テニス大会男子団体.....第3位(硬式テニス部)
- ◆ 第21回宮崎県中学生新人テニス大会女子団体.....優勝(硬式テニス部)
- ◆ 政策提案型パブリック・ディベート全国大会.....敢闘賞(第3位)
- ◆ 第76回宮崎県中学校英語弁論大会出場
- ◆ 全国中学生人権作文コンテスト.....宮崎日日新聞社賞

部活動

運動系

- 水泳部男女
- 剣道部
- バスケットボール部男女
- ソフトテニス部男子
- サッカー部男子
- 硬式テニス部男女
- 陸上競技部男女

文化系

- 理科部
- 吹奏楽部
- 合唱部
- 書道部
- 美術部
- 数学プログラミング部

Q&A

Q 県内どこからでも受検できるのですか？

A 県内に居住していれば受検できます。現在県外に居住していて、入学までに県内に転居予定の場合については、県教育委員会義務教育課(TEL.0985-26-7239)にお問い合わせください。

Q 入学時や入学後に必要となる経費はどのくらいですか？

A 制服、体育服、バッグで9万円程度、副教材費で5万円程度必要となります。入学後は、生徒会費、PTA会費、教育後援会費、修学旅行費等が必要です。附属中学校は公立なので、入学金や授業料は必要ありません。ただし、高校入学時から入学金、授業料が必要となります。

Q 中学卒業後はそのまま宮崎西高校に進めるのですか？

A 附属中学校を卒業後は、原則宮崎西高校理数科への進学となります。高校入試はありません。

Q 給食はありますか？

A 基本的に家庭から弁当を持ってきますが、学校で弁当を注文することもできます。

Q 生徒たちはどのように通学していますか？

A 自転車で通学する生徒が多いですが、バスや電車を乗り継いで通ってくる生徒もいます。

Q 夏休みに課外授業が行われるのですか？

A 夏休みにはサマースタディサポート(SSS)と呼ばれる補充授業が行われます。また、YUME 講座ジュニアやSTEAM ジュニア中間発表会もあわせて行われます。

Nishi Fu

